

1. 教務事業報告

(1) 目標と実施した対策の効果

引き続き「スキルアップ」「ブラッシュアップ」の時間を設け、学習支援を実施した。必要に応じて再試験に向けた補習も行い、1年生では昨年度と比較して仮進級対象者が20(10/10)名から11(4/7)名に減少した。また、2年生は12(5/7)名に対し再試験後に延べ7日間の追補習期間を設け、プログラムを組んで学習支援を実施し、3年次への進級につなげた。

(2) 国家試験対策

《令和7年度国家試験合格率》

学科名	総数				新卒			既卒		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	全国平均	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)
理学	33	32	97.0	89.7	32	31	96.9	1	1	100
作業	26	23	88.5	91.2	22	22	100	4	1	25.0

例年通り、国試塾セミナーへの参加や模擬試験、国家試験対策授業を計画的に組み込んだ。国語力の低下が目立つ学生が増加しているため、〇×問題や教員による解説を徹底的に行った。また、生成AI(Gemini)を利用した学習方法のサポートとして、国家試験勉強に適したプロンプトの提示を行い、学生に使用を勧めた。

教員も一丸となり学習支援を行ってきたが、今年度は6(2/4)名の卒業を許可しなかった。結果、国家試験合格率は上昇した。また既卒者対応も継続して実施してきたが、OT既卒者の4名中2名は本校プログラムに参加せずに国試を受験した。この2名は不合格であったため、既卒者プログラムの有用性が示される結果ともなった。

2. 学生事業報告

(1) 目標と実施した対策の効果

今年度の学生事業は、年間行事予定に基づき、開催時期や内容の精査・改善を重ねながら実施した。主な取り組みおよび変更点は以下の通りである。

・新入生歓迎行事の刷新

例年実施していた「医技専さるく」を、天候リスクを考慮し、今年度は学内イベントへと変更した。

・「命の講話」の充実

スクールカウンセラーと密に連携し、本校の学生の現状・課題に合わせた講話(※「命の講話」)を企画・実施した。

・学生主体による行事運営

学生の実行委員が中心となる行事においては、学生主体の運営を教員がサポートする体制をとった。

(2) 実施した行事

4月3日(木)	入学式
4月8日(火)	新入生歓迎会
4月13日(土)	R7 実習指導者会議(オンライン)
4月25日(土)	実習指導者研修会(オンライン)
5月16日(金)	1年生合同交流会
7月24日(木)~8月5日(火)	1・2年生前期定期試験
8月19(火)~22日(金)	2年生 解剖見学実習
9月14日(日)	総合型選抜入試(一般)
9月17日(水)	総合型選抜入試(オンライン)

9月24日(水)・25日(木)	長崎県専修学校スポーツ交流大会
10月上旬～	就職説明会(オンライン)
10月11日(土)	指定校推薦型選抜、公募・自己推薦型選抜入試
10月25日(土)	イギセンピック
11月22日(日)	一般・社会人選抜Ⅰ期入試
12月8日(月)～18日(木)	2年生 後期定期試験
令和7年1月22日(木)～2月2日(月)	1年生 後期定期試験
1月31日(土)	一般・社会人選抜Ⅱ期入試
3月5日(木)	3年生を送る会
3月6日(金)	卒業式
3月9日(月)	一般・社会人選抜Ⅲ期入試
3月15日(土)	R8 臨床実習指導者会議

その他：スクールカウンセリングルーム(毎週1回)

(3) 就職状況

学科別就職実績

学科名	新卒	既卒	就職者合計
理学療法学科	32	1	33(100%)
作業療法学科	22	1	23(100%)
合計	54	2	56

3. 広報事業報告

(1) 目標と実施した対策の効果

R7年度は大きく定員を下回る結果となったために、R8年度は巻き返しを図るべくオンライン受験を設けるなど、入試制度の変更を行うほか、より一層高校の進路指導との連携を取った。その結果、理学・作業共に巻き返しを図れた。

(2) 学生募集活動(広報活動)

- ① 募集状況：理学療法学科 28名(対前年比121%) 作業療法学科 29名(対前年比185%)

理学・作業共に定員に満たない結果となったが、大きく巻き返した。

今後はより、学生を前面に押し出す広報で高校生の心を掴む広報活動を行う。

- ② オープンキャンパス及び出張学校説明会：年間10回開催(全て対面開催)。

受験対象者の参加者数は85人。

- ③ 認知：オープンキャンパス参加者のアンケートでは、本校を知ったきっかけの1位が医技専HP。2位が高校の進路の先生から聞いた。3位がガイダンス参加。

- ④ 進路ガイダンス・説明会への参加：48会場に参加

- ⑤ 高校訪問：長崎県内全域の高等学校を訪問。訪問回数は延べ100校を訪問。

- ⑥ 学生専用アパート：10名入居(空室4室)

- ⑦ 長崎玉成中学・高等学校との連携強化：玉フェス、トコハピカーニバルに参加

- ⑧ 中学校への出張講義 3校(淵、西泊、琴海)

4. その他

- (1) 職業実践専門課程評価委員会の実施(年2回)

5. 退学者数の推移

学科	令和7年度	令和6年度	令和5年度
理学療法学科	2	9	12
作業療法学科	4	3	7
計	6	12	19

